

夢のかけはし



ラジオで喜怒哀楽
を届けたい

野里小学校、第一鹿屋中学校、鹿屋高校と進んだ後、活水女子大学（長崎県）へ進学。幼いころからピアノを習っており、高校生のときまではピアニストを目指していた。父の影響で好きになったカメラで、現在でもたまに写真を撮っている。横山町在住。

「FMかのや」のパーソナリティーとして朝7時30分から11時まで「おおすみおはようラジオ」という番組を担当しています。FMかのや発足時から担当しているのですが、今年で15年目です。

私がメディアの仕事に興味を持ったのは、写真を撮るのが好きだったからです。大学時代は新聞記者を目指していましたが、同じマスコミ関係という理由で福岡のラジオ局の入社試験を受け、ラジオの道に進むことになりました。

入社してすぐにリポーターをさせていただきましたが、言葉が堅いことが原因で毎日怒られてばかり。このとき、「ありのままの自分を出すことが大事」という上司

のアドバイスを受け、自信を持つようになったことを今でも覚えていています。

4年間のリポーター経験を経て、パーソナリティーとして自分の番組を持つようになりましたが、父が病で倒れたのを機に帰郷。その後、結婚、出産を経て、「FMかのや」のパーソナリティーとなりました。

私の主な仕事はラジオ番組の進行ですが、それ以外の時間の大半は情報収集に充てています。ラジオはリスナーとのコミュニケーションで成り立っているのです。たくさんさんの情報を仕入れてリスナーとのやりとりで様々な話ができるようにしています。

FMかのやパーソナリティー

まえはら

前原 さとみ さん

パーソナリティーとしての仕事を長く続けてきましたが、喜怒哀楽がある番組を作りたいという思いはずっと変わりません。一人ひとりに向かって語り掛ける、人間味あふれる番組が理想です。また、ラジオは生放送なので、一度言ったことを消したり、差し替えたりすることはできません。誤った情報を話すことが無いように、現場に行き、自分で見たり、聞いたりしたものを話すようにしています。

これからも「FMかのや」のスタッフと良い番組を作っていきたいです。長年続けてきたこの仕事、聞いてくださる方がいらつしやる限り続けていきたいです。



【右】FMかのやは、スタッフ5人で番組作りを行っている。
【左】大きな窓が二つあり、開放感のある「FMかのや」のスタジオ。

